

災害派遣職員レポート

No.43 H23.7.22

陸前高田竹駒地区で活動している 中心荘 對木職員の報告

こんばんわ、活動報告をさせていただきます。

今日は、午前中は天気が曇りであまり気温が上がらず寒かったのですが、午後からは陽が出てきて暖かくなりました。

午後に、気温の変化による体調不良はないか・仮設住宅に不満や必要なモノはないかを伺いながら巡回をしました。

一人の利用者さんが、「ボランティアさんが棚を作ってくれたのは嬉しいが、高くて届かないがあるので、30cmくらいの台が欲しい」とおっしゃいました。このことは、ミーティングにて社協さんに報告しました。前回の報告から遅くなってしまい、スイマセンでした。

三浦副所長より

報告ありがとうございます。台風の影響で天候が悪く気温が大分下がりましたね。でも仮設の方々や支援活動している方々には影響がないようですね。

仮設住宅はあくまでも仮の住まいなので、不便や不足が多いと思います。おそらく我慢してしまっていることもあるのでは？小さなことでも、拾い上げて、実現に向けて動いてあげてください。聞いてさしあげるだけでも十分な場合もありますので。自分が施設で支援していて、また自分が生活したとしたら…そんな視点でお願いしますね。

緊張は取れましたか？對木さんなら笑顔で行けば大丈夫です。涌井さんと共に引き続きよろしくをお願いしますね。

陸前高田竹駒地区で活動中の えびな北 涌井職員の報告

お疲れ様です。先日お送りしたと思っていた、メールですが…モバイル通信の調子が悪かったのか、送られていなかったようです。すみません。今回のメールで合わせての報告となりますが、よろしくをお願いします。

12日、今回ペアを組む對木君とそれぞれ盛岡入りして、盛岡のホテルで顔合わせをしました。岩手に向かって進む新幹線から見る車窓は、一見なんとも内容に見えても、福島を過ぎると段々と屋根にビニールシートの乗っている家が増えてきました。震災で屋根瓦が落ちてしまったそうです。屋根を修理したくても大工さんの人数が足りないのか、待ちの状態みたいです。

13日予定時刻の7:30にもりおかのホテルを出発し、約120キロ レンタカーを走らせて10:20陸前高田入りしました。

陸前高田社協に入ると、すぐに前任の藤村補佐・福田さんが戻ってきて引き継ぎと周辺の案内をしてくれました。仮設の陸前高田市役所、仮設のローソン、陸前高田第一中学校、絆の丘にも連れて行ってもらいました。

藤村補佐と福田さんが「西さんから教わった、とっておきの場所」として教えてくれた、高台の陸前高田第一中学校のグラウンドの端から見た光景。眼下にあるはずの家や建物が「瓦礫」として、うず高く積まれる光景。ガタガタと音を立てながら、瓦礫を片付けていく重機達。何度もテレビで見ていたのに、覚悟して行ったはずなのに、自分の呼吸が早くなり鼓動が波を打つのが感じました。この中に、これから出会う人達の生活が、たくさんの人たちの生活があったんだ。この瓦礫と、鉄くずとなってしまった車の中に数えきれないほどの命があったんだと思うと、あふれる涙を抑えるのに必死でした。でも、その光景を見ながら「見ず知らずの私が、泣いて何になるのだろうか？私に課せられたことは、泣くことじゃなく他にあるのでは？」そう感じていました。

最後に竹駒小の一角をお借りしている青空サロンに到着し、サロンの引き継ぎを終えると、藤村補佐と福田さんが、サロンのご利用者さんと別れを惜しむ姿や、「せめてこれもってけ！」とプレゼントを渡されている姿を見て、私も2週間後こんな風になれるだろうか？と不安になりましたが、お二人を追いかけるのではなく、自分なりの性一杯をやってみようと自分を奮い立たせていました。

そこからは毎日が早く、一関に宿泊している間は5:30に起きて身支度と朝食を済ませ、7:30にホテルを出発。陸前高田市役所に広報などを取りに行きながら8:30に市社協入り。すぐにサロンの準備、ミーティング、サロンの運営、とあっという間に一日が過ぎてしまいます。15:00にサロンを閉めて、市社協へ戻り報告書を作成しています。

サロン自体は、かなり定着化しているのでサロンオープンの10時になると皆さんが集まってくるくださいます。最近、近くの部落の町内会長さんが切り絵の教室（自由参加）をして下さったり、私たちに普段の話や津波の時の状況をお話しして下さっています。時々、現状の不満や要望、なども出てきます。仮設住宅での不便さ解消のアイデアを私たちに聞いてきたりして下さいます。釘などが使えず、物資も豊富なわけではないので限りがありますが、私なりにアイデアを提供しています。私のこの派遣の目標の「アイデアの提供、元気のおすそ分け」は今のところ毎日一個づつクリアできています。

長々となってしまいましたが、とりあえず今日までの動きと感じたことをまとめてみました。関東は台風が過ぎたと聞きました。こちらは特に大雨になることもなく小雨と曇り空で終わりました。これから、台風の多い季節。テントでやっている青空サロンはどうなるのかと對木君や、常連の方とお話しています。

先日、陸前高田高校の仮設集会所にできた常設のサロンは、電気も水も屋内の状況も確保できているようです。青空サロンの今後の心配です。

では、また報告させていただきます。

菅原所長より

涌井さん、メールありがとうございます。頑張っていますね。いろんな情景が目に見えます。きっと、被災地に行くと決めたこと自体ですでに成長しているのでしょう。焦らずに、遠慮せず、被災地の方々の次の要望に耳を傾けて少しでも次の手が打てる土台への発信をしてきてください。では、体調管理しっかりしながら残りの任務を楽しんでください。